

ドローン・AI・複合現実技術の融合による要救助者発見の実証試験のご案内(2021.1.8)

1秒でも早く発見を。一人でも多く救出を！

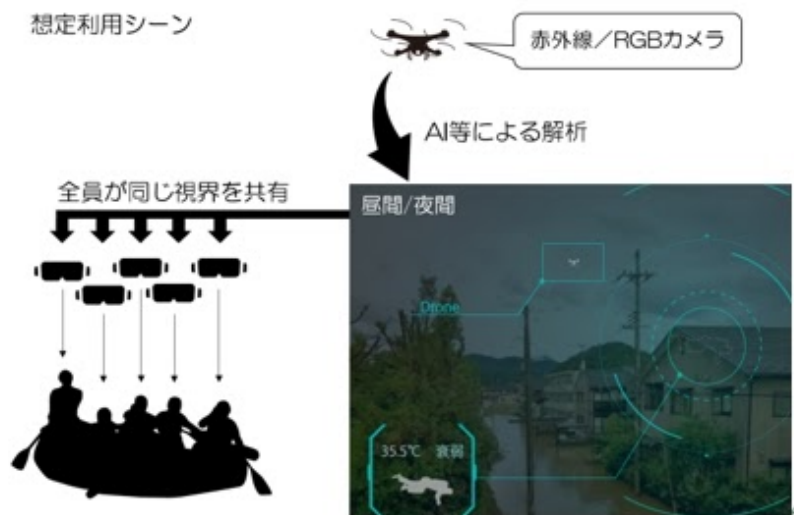


図1 装置の概要

ドローンが見つけた人を視覚的に把握する

株式会社ロックガレージは、自動飛行するドローンとAI技術により遭難者等の人影を自動検知するシステムを開発しています。今回開発したシステムでは、AIが発見した人影の位置を、拡張現実と呼ばれる技術を用いて現実の視野に3D情報として投影します。また、図1のように複数の隊員が同じ視野を共有することで、互いに要救助者の位置を直感的に把握することも可能となっています。

本システムは、地震や水害等の大規模な災害時の初動捜索において

- ・夜間に昼間と同等の捜索を行いたい！
- ・足場が悪く移動困難でも、隊員の安全性を担保したい！
- ・ドローン情報を分かりやすく共有したい！

といった課題を想定し、空から発見可能な要救助者をいち早く安全に把握し、拡張現実技術による可視化・共有で全体の捜索活動を大幅にスピードアップすることを目指しています。本実証試験では、参加者にシステムの動作を実際に体験していただき、意見を交換することを第一の目的としています。また、現時点では新奇な手法ですが、MR技術の現場利用を見越して試用や研究開発に協力していただける方々も募集しております。

本実証試験では、福島ロボットテストフィールド内、市街地フィールドのビルを使用し、ビル屋上に倒れた要救助者（地上から見えない）をドローン及びAIで検知、得られた位置情報をMRグラスに投影します。MRグラスは試験中、本実証試験参加者に装着頂き拠点周辺で要救助者がどのように知覚されるか体験いただきます。試験は日没前のまだ明るい時間帯および日没直後の2度行う予定で、それぞれの状況下での効果を実証いたします。

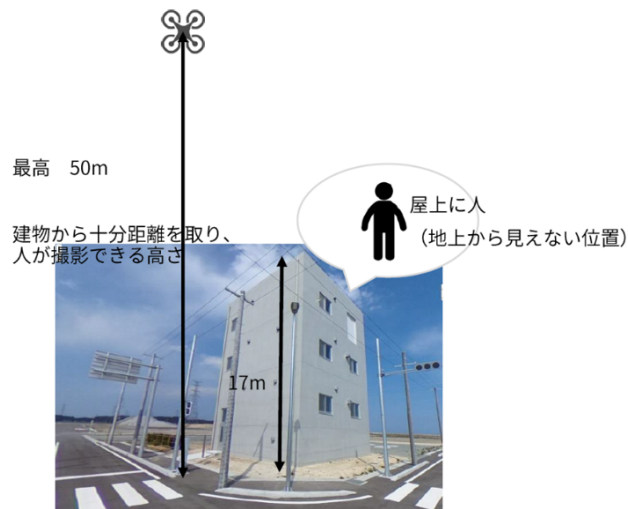


図2 福島 RTF での実証環境

実証実験のご案内

事前登録にご協力ください。(メール可)

登録フォーム: <https://forms.gle/mYdfottRqiR7SzFb9>



日時: 2021年1月8日 15:00

場所: 福島県南相馬市原町区萱浜字新赤沼83番 福島ロボットテストフィールド

インフラ点検・災害対応エリア 市街地フィールド ビルA

当日のスケジュール: 15:00 集合完了

15:05 開始・実証試験説明

15:30 日中を想定した 要救助者発見・MR映像投影実験開始

16:00 ヒアリング

16:34 【日没】

16:30 夜間を想定した 要救助者発見・MR映像投影実験開始

16:45 ヒアリング

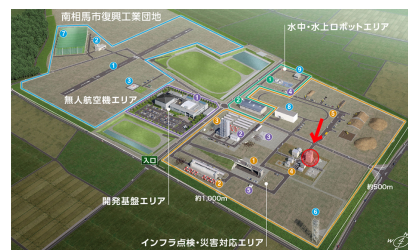
17:00 解散

当日連絡先: 090-1229-8306 (大畑)

必要・希望に応じてフライトは複数回行います。

状況によって時間が多少前後する可能性があります。

強風・雨・雪などの都合により当日デモを行わない可能性があります。その場合は現地で動画、またはホロレンズのみのデモンストレーションを行います。



【会社概要】



株式会社ロックガレージ

事業内容: ドローンハードウェア、ソフトウェア開発、ロボット制御開発、システムアーキテクト

住所: 茨城県古河市古河544-84

連絡先: info@rockgarage.tech 大畑 090-1229-8306